

海洋モニタリングの状況について

平成 2 5 年 9 月 9 日
原子力規制庁

東京電力福島第一発電所近傍のモニタリング結果について

5, 6号機放水口北側

採取日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	全β (Bq/L)
平成25年4月15日	ND(1.0)	ND(1.4)	3.8	ND(23)
平成25年5月13日	ND(0.89)	ND(1.3)	ND(3.1)	ND(24)
平成25年6月26日	ND(1.9)	3.3	8.6	ND(22)
平成25年7月29日	ND(0.92)	ND(1.4)	ND(2.9)	ND(19)
平成25年8月26日	ND(1.2)	ND(1.7)	8.3	ND(19)
平成25年9月2日	ND(1.4)	ND(1.4)	分析中	ND(16)

(ND: 検出下限値未満。括弧内は検出下限値を示す)

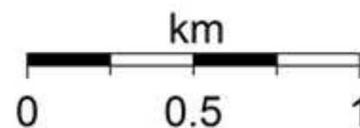
5~6号機放水口

1~4号機放水口

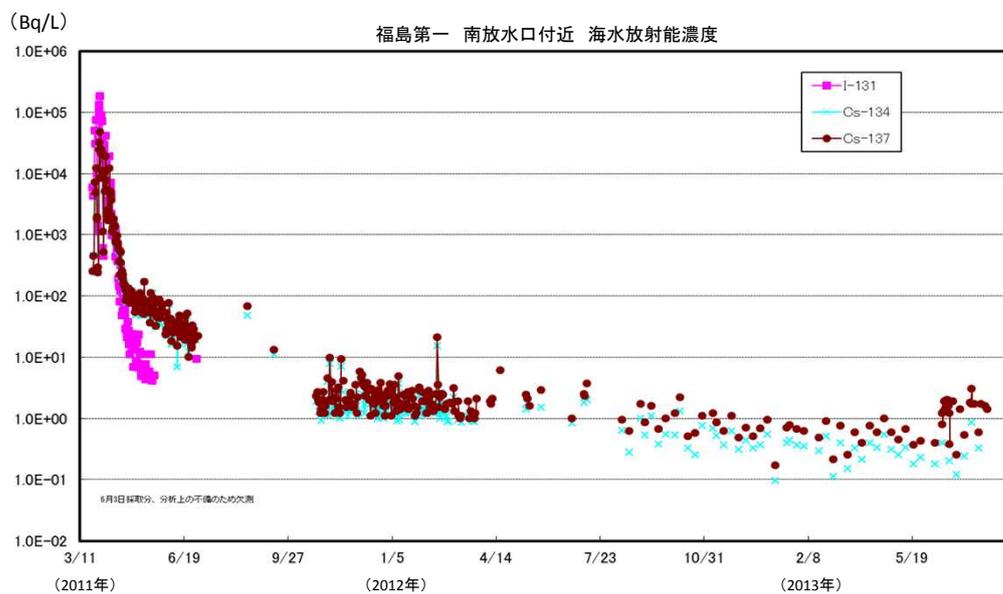
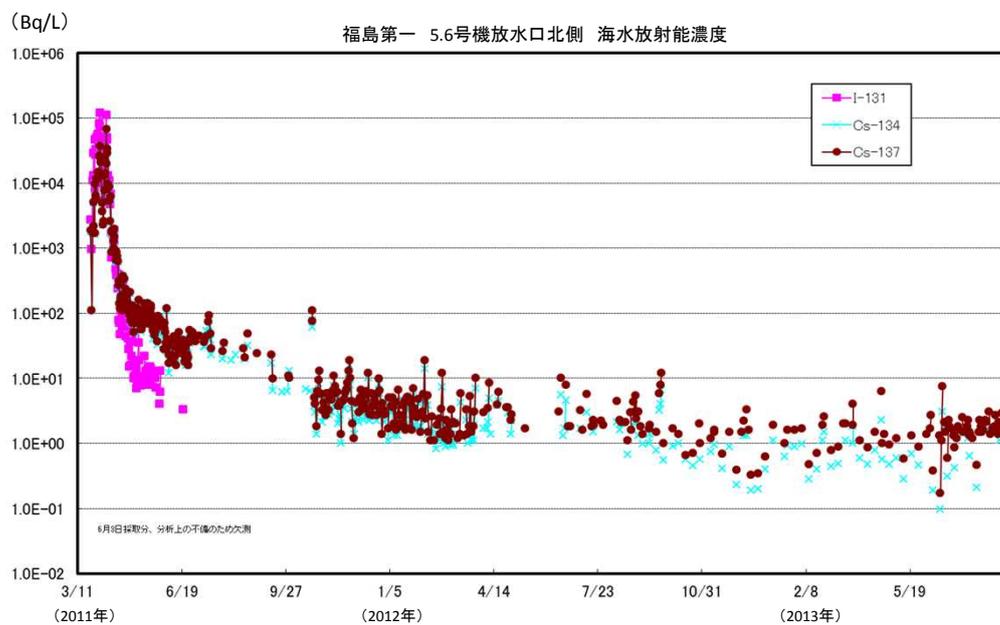
C排水路

1~4号機放水口から南に約1.3km

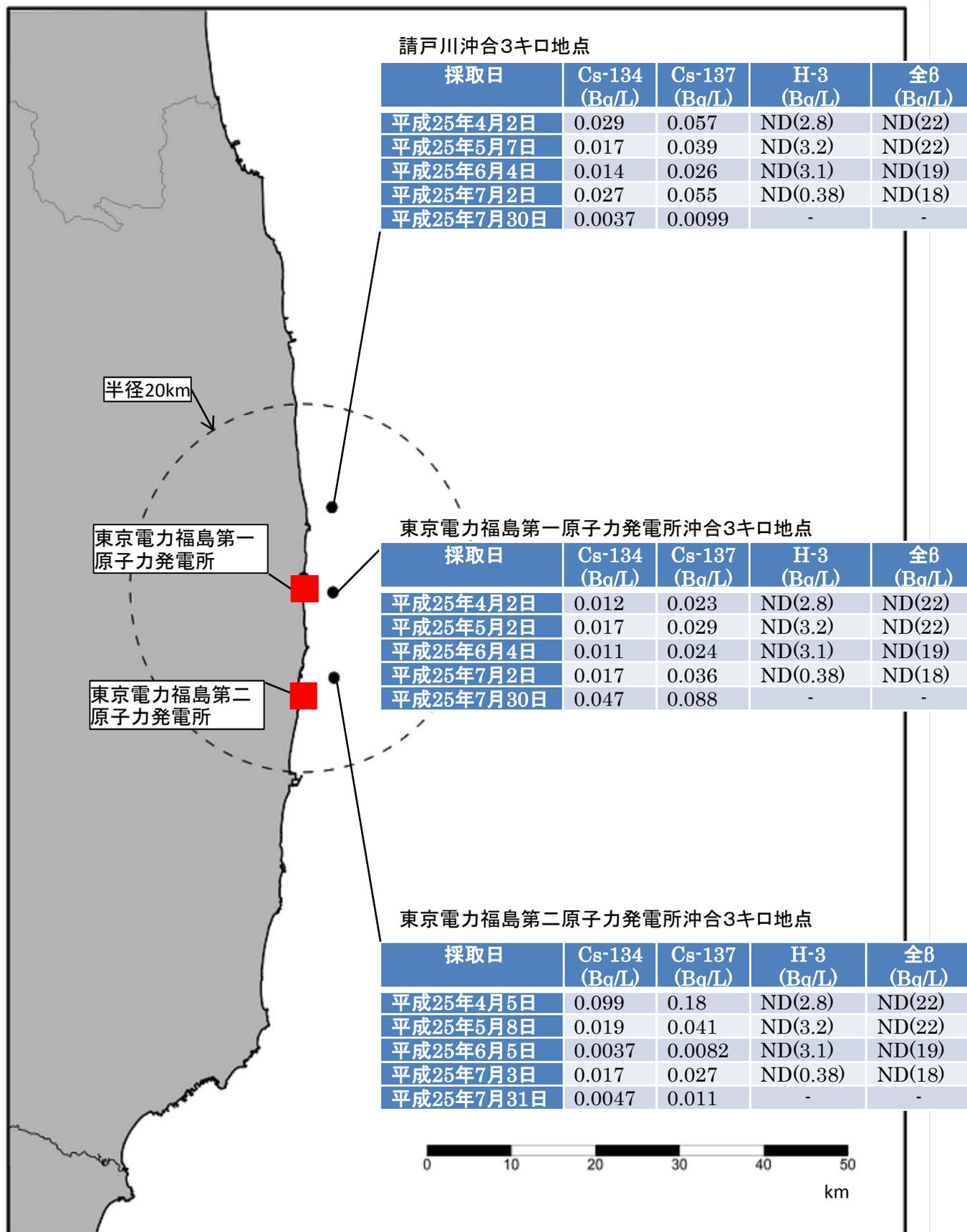
採取日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	全β (Bq/L)
平成25年4月15日	ND(1.0)	ND(1.4)	ND(3.1)	ND(23)
平成25年5月13日	ND(0.89)	ND(1.3)	ND(3.1)	ND(24)
平成25年6月26日	ND(1.1)	ND(1.3)	ND(2.9)	ND(22)
平成25年7月29日	ND(1.0)	ND(1.3)	ND(2.9)	ND(21)
平成25年8月26日	ND(1.2)	ND(1.7)	ND(1.7)	ND(19)
平成25年9月2日	ND(1.4)	ND(1.4)	分析中	ND(21)

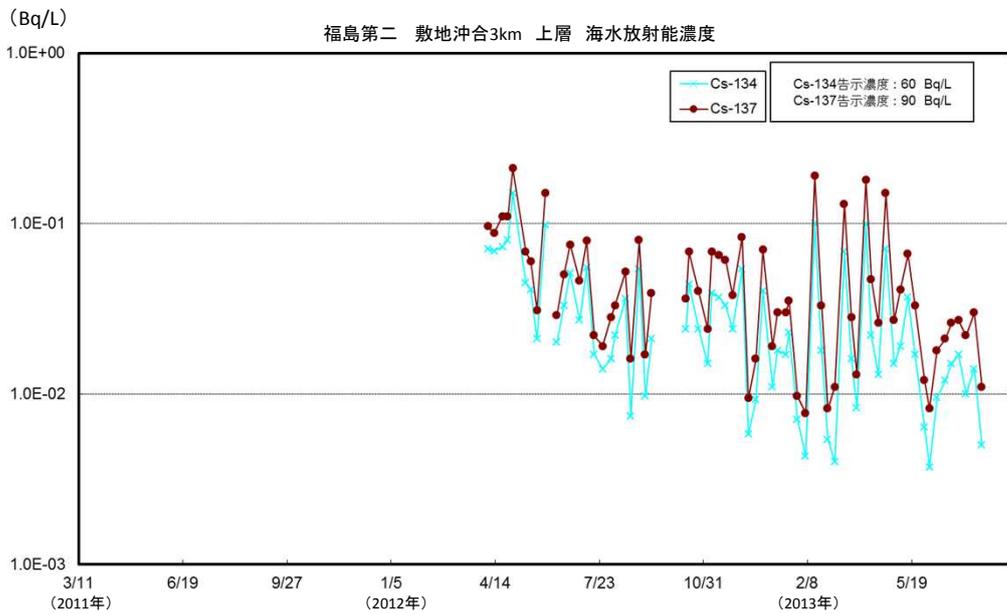
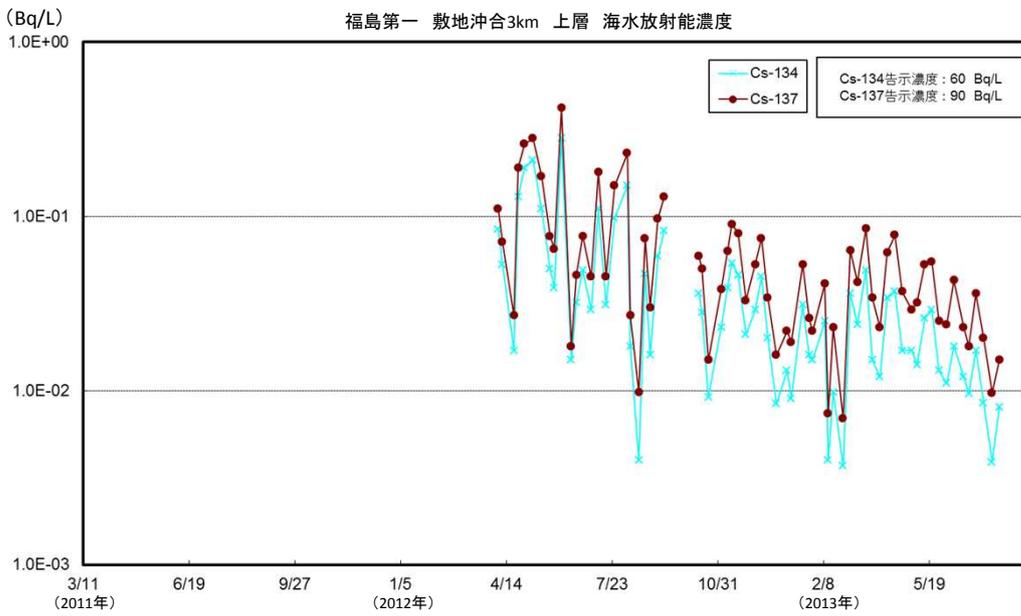
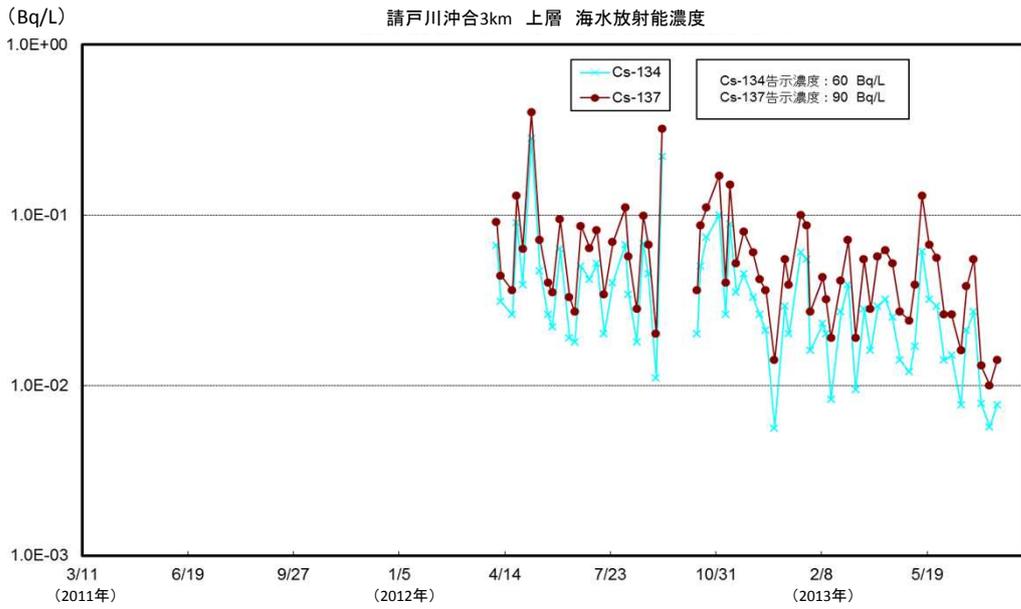


海水中の放射性物質濃度の推移



東京電力株式会社福島第一原子力発電所周辺の モニタリング結果について





海洋モニタリングに関する検討会の設置について

原子力規制委員会

1. 目的

本年7月31日の原子力規制委員会において、汚染地下水への対応に関する検討体制として「海洋モニタリングに関する検討会」を新設することとされた。

これを受け、有識者からなる検討会を設置し、汚染地下水の港湾外への影響を把握するために必要な海洋及び海生生物に係るモニタリングのあり方等を検討するものとする。

2. 検討課題

- ・ 現在行っている海域モニタリング結果の確認について
- ・ モニタリング手法の評価（地点、項目、検出下限値、回数等）について
- ・ 必要に応じたモニタリング強化について
- ・ 海生生物中の放射性物質の調査手法について 等

3. スケジュール

- ・ 平成25年9月13日 第1回検討会開催予定
- ・ その後、毎月1回程度検討会を開催する予定。

以上

海洋モニタリングに関する検討会 構成メンバー

担当原子力規制委員

中村 佳代子 原子力規制委員会委員

外部有識者

青山 道夫 気象庁 気象研究所 海洋・地球化学研究部 第三研究室
主任研究官

乙坂 重嘉 独立行政法人日本原子力研究開発機構 環境・放射線科学ユニット
環境動態研究グループ 研究副主幹

久松 俊一 公益財団法人環境科学技術研究所 環境影響研究部長

堀口 敏宏 独立行政法人国立環境研究所 環境リスク研究センター
生態系影響評価研究室長

森田 貴己 水産庁 増殖推進部 研究指導課 水産研究専門官

原子力規制庁

黒木 慶英 原子力地域安全総括官

室石 泰弘 監視情報課長

上杉 正樹 監視情報課 技術参与

福井 俊英 監視情報課 企画官

金城 慎司 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室長

オブザーバー

渡辺 俊次 福島県 生活環境部 原子力安全対策課 放射線監視室長

宮崎 正信 環境省 水・大気環境局 水環境課長

菅井 研自 東京電力株式会社 原子力・立地本部 部長

新川 達也 経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部
原子力政策課 原子力発電所事故収束対応室長

上記メンバー以外にも必要な専門家を参画させることもある。